各位

ご案内:日本児童英語教育学会(JASTEC) 2022 年度 関東甲信越支部 研究大会

拝啓、寒冷の候、皆様、お元気でお過ごしのことと存じます。新型肺炎の新たな変異株の拡大が懸念されておりますが、新しい年を迎えるにあたり心機一転、新たなチャレンジをお考えではないでしょうか。この度、下記の要領で関東甲信越支部主催の研究大会を開催いたします。GIGA スクール構想のもと「PC 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテム」と奨励され、英語教育においても最適な ICT 教育について盛んな議論が始まっています。今回は、「デジタル時代の英語教育の在り方」をテーマに、情報や意見を交換して頂く機会を設けました。小学校英語教育や児童英語教育について共に学び、前進できる機会になれば幸いです。皆様、お誘い合わせの上ふるってご参会くださるよう、お願いかたがたご案内申し上

敬具

2022年12月吉日

日本児童英語教育学会(JASTEC) 会長 アレン玉井 光江

日 時:2023年1月29日(日)10:00~16:20(9:45頃入室開始予定)

げます。Zoom 上ではありますが、お会いできることを楽しみにしております。

参加方法: Zoom によるオンライン研究大会

参加費: 会員・無料、 非会員・一般(大学院生を含む) ¥1,000、学部学生¥500

申込方法:参加希望の方は、会員・非会員に関わらず、イベントペイでの事前申込が必要となります。

*12月19日(月)より申し込みの受付を開始する予定です。

*なおキャンセルは受け付けておりませんので、ご注意ください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=1725024376276216&EventCode=8332806742

- ①上記 URL にアクセスし、お申し込みください。
- ②会員の方は、本年度の会費納入をお願い致します。

会費納入先

〈ゆうちょ銀行振替口座〉 00930-3-0001621「日本児童英語教育学会」

※他の金融機関から振り込む場合:店番 099 当座 0001621

非会員の方は、イベントペイにてお選びいただいた方法で期日までにお支払いをお願い致します。

- ③前日の 18:00 (予定)にリマインドメールが配信されますので、当日の Zoom URL 及び資料のリンクをご確認ください。
 - *リマインドメールはイベントペイより配信されます。迷惑メールに振り分けられる可能性が ありますので、ご注意ください。

照会先: JASTEC 関東甲信越支部事務局(幡井理恵) E-mail: jastectokyo @gmail.com

プログラム

♦ 開会あいさつ (10:00-10:05)
アレン玉井 光江(会長・青山学院大学)

研究大会テーマ:生きる力につながる ICT ~デジタル時代における子どもへの言語教育を考える~ (10:10-11:10)

ご講演: 佐藤和紀先生(信州大学学術研究院教育学系 准教授) タイトル:「デジタル教材・教科書及びICT 端末の活用について ―他教科での事例の示唆―」

1. 実践発表① (11:20-11:50)

発表者:堀江恒祐先生(東京都日野市立日野第六小学校)

タイトル:「第5学年「話すこと[発表]イ」に焦点化した実践

~小学校英語教育と ICT の私的ベストミックスを通して~」

◆ 昼食休憩(11:50-13:00)

協賛企業プレゼンテーション (予定)

*スライドでの画面共有になります。ビデオはオフ、音声はミュートにした状態で、 是非耳を傾けて頂ければと思います。

2. 実践発表② (13:00-13:30)

発表者:坂本純一先生(兵庫県神戸市立魚崎小学校)

タイトル:「ICT端末を活用し、言語活動の充実を図る授業づくり」

3. 授業研究(13:40-14:50)

発表者:小林哲也先生(長野県須坂市立小山小学校)

タイトル:「児童の学習意欲を高める言語活動の設定~ICT の利用を通して~」

コメンテーター:酒井英樹先生(信州大学)

4. JASTEC 関東甲信越支部 指導者・指導体制研究部会(15:00-16:15)

タイトル:「小学校英語の指導体制―アンケート調査の結果速報と研究部会の進捗報告」

発表者: JASTEC 関東甲信越支部 小学校英語指導者・指導体制研究部会

*関東甲信越支部主催の研究部会「指導者・指導体制研究部会」は、2021年度に発足致しました。 現時点における研究の進捗状況報告をさせていただきます。

5. 閉会のあいさつ (16:15~16:20) 長沼 君主 (副会長・東海大学)